

福島第一原子力発電所の状況

2015年12月15日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (12/15 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約2.4 m ³ /h	19.8	1.1 kPa g	A系： - vol %
		炉心スプレイ系：約1.8 m ³ /h			B系： 0.00 vol %
2号機	淡水 注入中	給水系：約1.8 m ³ /h	24.5	4.93 kPa g	A系： 0.06 vol %
		炉心スプレイ系：約2.3 m ³ /h			B系： 0.04 vol %
3号機	淡水 注入中	給水系：約2.0 m ³ /h	22.9	0.27 kPa g	A系： 0.08 vol %
		炉心スプレイ系：約2.3 m ³ /h			B系： 0.09 vol %

作業に伴いデータ欠測

< 2. 使用済燃料プール(SFP)の状況 > (12/15 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP 水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	16.4
2号機	循環冷却システム	運転中	24.5
3号機	循環冷却システム	運転中	22.6
4号機	循環冷却システム	停止中	11.4 ¹

各号機 SFP および原子炉ウエルヘヒドラジンの注入を適宜実施。

1 停止中のため、至近のデータを記載(12/15 5:00 時点)

< 3. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (12/15 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多 核種 除去設備
運転 状況	停止中 ^{*1}	停止中 ^{*1}	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中 ^{*2}	ホット 試験中 ^{*2}	ホット 試験中 ^{*2}

*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 *2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

< 4. その他 >

- ・2014/6/2～ 陸側遮水壁工事を開始。
- ・2015/4/30 12:00～ ブライン(不凍液)循環設備の健全性や地下水の流れによる影響等の確認のため1～4号機建屋の山側(18箇所)を対象に試験凍結を開始。
- ・2015/5/27～ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始。
- ・2015/12/9～ 3号機 SFPにおいて、大型ガレキ撤去後の SFP 内の状況確認調査を実施中。
- ・2015/12/14 2号機および3号機原子炉格納容器ガス管理設備については、信頼性向上を目的に、配管の一部に使用しているフレキシブルチューブおよび樹脂製ホースの鋼管化作業を行っている。当該作業では、必要に応じて設備の停止となるので、設備停止中は特定原子力施設に係る実施計画「特定原子炉施設の保安」(以下、「実施計画」という)第1編第24条の表24-1に定める運転上の制限「原子炉格納容器ガス管理設備の放射線検出器が1チャンネル動作可能であること」を満足しない状態となることから、実施計画第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)を適用し、計画的に運転上の制限外に移行して作業を実施する。3号機原子炉格

納容器ガス管理設備については12/14 9:34 から作業を開始。作業が終了したことから14:55に当該設備を起動。その後、当該設備の動作確認において異常がないこと、及び短半減期核種の指示値に有意な変動がないことから、17:55に実施計画第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)の適用を解除。なお、当該設備の停止期間における関連監視パラメータについては異常ない。

【1号機原子炉建屋カバー解体作業】

- ・2015/3/16 1号機原子炉建屋カバー(以下、建屋カバー)解体工事に向けて準備工事を開始。
- 5/15 6:45～5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストの値に有意な変動なし。
- 7/17 7:06～7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。
- 7/28 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。10/5 に全ての屋根パネルの取り外しが完了。

【サブドレン他水処理施設の状況】

- ・2015/9/3 サブドレン他水処理施設運用開始。
- 9/17～サブドレン他水処理施設による地下水のくみ上げについて、昼間のみの間欠運転から24時間連続運転に切り替え実施。
- ・一時貯水タンクEの当社および第三者機関による分析結果[採取日12/6]は同等の値であり、運用目標値を満足していることを確認。12/15 海洋へ排水予定。

【地下水バイパス揚水井の状況】

- ・地下水バイパス揚水井 No.1～12 のサンプリングを継続実施中。
- ・一時貯留タンクグループ1の当社および第三者機関による分析結果[採取日12/3]は同等の値であり、ともに運用目標値を満足していることを確認したため、12/16 に排水予定。

【1～3号機放水路の状況】

- 1～3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム137の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。
- <最新のサンプリング実績>
- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて】

- <K排水路排水口のサンプリング実績>
- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【H4,H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】

- <H4エリア周辺のサンプリング実績>
- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- <H6エリア周辺のサンプリング実績>
- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。
- <福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>
- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況】

- <地下水観測孔・海水サンプリング実績>
- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】

- <地下貯水槽サンプリング実績>
- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

以上